

# 国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: [kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp](mailto:kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp)

令和7年7月18日発行 第49号 令和7年度第4号

## ◆令和7年度 源平ゆかりの地交流会 in 日義

6月20日(金)～21日(土)「源平ゆかりの地交流会 in 日義(ひよし)」が開催され、3地区(長野県木曽郡木曽町日義地区、石川県河北郡津幡町刈安(かりやす)地区、福井県福井市国見地区)の関係者約40名が参集した。漫画家西川かおり氏による「歴史学から見直す平家物語の木曾義仲像(きそよしなか)」の基調講演があり、木曾義仲が傍若無人な乱暴者ではなく、知的な戦略家であり自己犠牲精神が旺盛であったと新しい見解を、さっくりわかりやすく、しかもおもしろく解説された。その後、日義地区内の義仲ゆかりの里巡りで、義仲の菩提寺德音寺(とくおんじ)、旗揚八幡宮(はたあげはちまんぐう)、南宮神社(なんぐうじんじゃ)、里親であった中原兼遠(なかはらかねとう)の屋敷跡と菩提寺林昌寺(りんしょうじ)等を見学した。夜には3地区の交流会があり、夕食を共にしながら交友を深めた。

この交流会は寿永2年(西暦1183年)5月の倶利伽羅峠の戦(くりからとうげのたたかい)で戦った、源氏方の総大将の木曾義仲が育った日義地区、平家方の総大将平維盛(たいらのこれもり)の一派である平経盛(たいらのつねもり)が落ち延びた集落のある国見地区、戦場となった倶利伽羅峠のある刈安地区の3地区が平成25年から、およそ2年に1回のペースで交流し今回で6回目の開催であった。国見地区からは公募者等も含めて18名が参加し、経費の一部にまちづくり組織である「いきいき国見」を経由した市補助金を活用した。



## ◆すこやか学級(出前講座)開始

本年度のすこやか学級の出前講座が、6月11日(水)に白浜町と小丹生町、12日(木)に国見町と鮎川町、13日(金)に大丹生町でそれぞれの集落センターにて行われた。地区社会福祉協議会の協力を得て、各町内のシルバー喫茶の参加者を対象に防災教室(6月)、交通安全教室(7月)、健康教室(9月)、防犯教室(11月)の開催を予定している。また、この出前講座の他にも、秋の研修会として二胡演奏会(9月9日(火))、年度末の講演会(健康教室、3月上旬)等も計画している。高齢の皆さんにとって、新しいことを学ぶことは老化現象を遅らせフレイル予防になり、若い世代への負担減にもつながることなので、できるだけ皆さんの皆様の受講をお待ちしています。





## ❖国見地区自主防災組織連絡協議会 研修会

6月22日(日)午前、福井市総合防災訓練(避難訓練)終了後に国見公民館にて国見地区自主防災組織連絡協議会の防災研修会が開催され、約30名の同協議会メンバー等が参加した。災害時の要支援者への対応やその名簿の情報更新について、防災備蓄品の確認、避難所炊出手順書や炊出ボランティアグループ等について情報共有を図った。また国見地区への設置を要望した巨大津波計が福井新港に設置されることや自治会避難所である鮎川会館裏山の土砂崩防止の防護壁設置工事等についての説明もあった。昨年1月1日の能登半島地震時の津波警報に伴う避難指示発令があったことから、参加者は熱心に受講していた。今回の研修会については、中学生も参加要請したところ、地区のプレイヤーとして活躍したいとの思いのある中学生1名も受講した。



## ❖鮎川海水浴場 海開き

鮎川観光協会主催の鮎川海水浴場の海開式と安全祈願祭が、7月10日(木)午後、荒木副市長、福井市観光協会長、福井南警察署長、臨海消防署長、地区の商工会、警察、消防、学校関係者等の来賓も併せた約30名が出席し開催され安全祈願の神事後、献花の代わりにサザエと桃が海にまかれ、小学生が海に入りそれらを拾った。鮎川観光協会の石丸隆夫会長は「鮎川海水浴場は砂浜ではなく、多くの生き物が生息する岩場が特徴なのでたくさんのお客さんに楽しんでもらいたい」と挨拶していた。



## ❖福井の海を守る会 定期総会

6月25日(水)午前、越廼公民館にて「福井の海を守る会」の総会が開催され、梶、鷹巣、国見、越廼地区の関係者約40名が参集した。市役所の環境政策課、観光振興課、林業水産課の課長等も同席し、福井市地籍の海岸を守る活動についての事業報告や事業計画が審議された。同会での決議により数年前から、各地区の海岸清掃の年間計画を事前に行政へ報告することにより、住民等が回収したごみを短期間で処分するになっている。意見交換では、清掃実施の日程は各地区の事情で決定している、年度の区切りがあるというような役所の都合でなく、地区の都合に合わせて欲しい等の意見が出された。議題には役員改選もあり、令和7年度からの2年間、同会の会長を国見地区自治会連合会長(水上さん)が、事務局を国見公民館が担当することになった。本年度から、国見地区でボランティアを活用した海岸清掃を実施している「海縁隊」の林実行委員長も本会の理事に就任することになったので、総会に出席し「海岸への漂着ごみの現状を広報誌等で広く市民や県民へ知らせして欲しい」との意見を述べた。



## ◆令和7年 7月定例区長会<7月6日(日)>の主な議題は次のとおり

- 1) スマホを活用した行政・地区情報の配布・回覧(令和8年1月開始予定)  
スマホサポーター養成に向けた準備
- 2) 「コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業)」申請準備  
令和8年度事業で各町内の簡易トイレ&発電機セット要望
- 3) 地区自主防災組織連絡協議会：炊出しボランティアグループ登録者再募集中
- 4) 「いきいき国見」の今後について：秋頃までに規約改正原案作成  
まちづくり組織として総括的な補助金受皿団体への移行を目指す
- 5) 福井の海を守る会：総会 6月25日(水) 越廼公民館にて
  - ①令和7～8年度：国見地区が会長&事務局を担当
  - ②総会で出された意見を要望書(市長&県土木所長あて)にて提出予定(8月頃)
    - ア. 海岸漂着ごみの現状を広報誌等で広く市民&県民に広報
    - イ. 年度区切りに関係しない清掃活動日程への支援
- 6) 国見地区夏祭企画概要(主催：地区連合会) 8月2日(土)
  - ①7月19日(土)夜 夏祭り実行委員会
- 7) 青少年育環境一斉点：7月13日(日)午前9時30分から
- 8) 国道305号線 越波対策工事 福井土木事務所から情報提供
  - ①鮎川町(鉾島カーブ付近)は消波ブロック工法への変更が決定とのこと
  - ②小丹生町、大丹生町は以前の説明通りの鉄製擁壁設置で検討中
- 9) 民生委員児童委員一斉改選
  - ①地区推薦準備会：7月25日(金)午後7時～ 公民館にて
- 10) 市自主防災組織リーダー研修会：区長2名出席予定
- 11) 国勢調査員説明会：8月21日(木)午後7時～9時 国見公民館にて
- 12) 有線放送配線撤去費用：見積額 約¥500万円 各町内で方針協議予定
- 13) 令和7年度新規事業：第1回目未来創成研修会：7月13日(日)午後7時～
  - ①テーマ：移住促進対策 空き家を活用した移住促進対策
  - ②移住促進に関する市の施策 ③学校再編の進捗状況 ④意見交換

## ◆いきいき国見 通常総会

6月22日(日)夜、国見公民館にて国見地区のまちづくり組織である「いきいき国見」の通常総会が開催され、関係者13名が参加し、令和6年度の事業報告(決算を含む)と令和7年度の事業計画(予算を含む)等が審議された。令和7年度は海岸ごみクリーン作戦、源平交流会、中学卒業生記念植樹等の事業を実施あるいは支援することになった。併せて今後の組織の運営方法を見直す方針も決定し、規約改正や財産の処分について次年度に向けて検討していくことになった。

## ◆「人権の花運動」 小学校が公民館へ 寄贈

「人権の花運動」とは花を協力しあって育てることで、いのちの大切さといった人権尊重意識を育む運動ですが、本年度の福井市人権委員会の

事業で、6月12日(木)に西行市長が国見小学校にて児童たちと花の苗を15個のプランターに植栽しました。そのうちの2個を7月8日(火)に児童代表の長谷川進君、数馬成悟君、数馬楓音さんが名葉校長先生と共に、国見公民館へ持参し寄贈してくれました。このプランターは公民館以外にも保育園、郵便局、クラゲ公民館等の地区内の各所に寄贈し、地区の皆様にも見て楽しんでもらう予定とのことでした。



## ◆福井市市民スポーツ大会

6月15日(日)に福井市体育館、福井市東体育館で市民スポーツ大会ソフトバレーボール大会が開催され、一般の部混合1部、混合3部とシルバーの部の3チームが国見地区から参加した。一般の部混合1部では第一試合、第二試合と勝ち進み、第三試合で東安居地区に敗れたが、3位入賞となった。混合3部も第一試合を勝ち進み、第二試合で戦った大安寺地区に敗れたが3位入賞となった。シルバーの部では第一試合はシードとなり、第二試合で豊地区に敗れた。参加した皆さまご苦労様でした。



## ❖ 不死鳥のねがい推進協議会 (福井市市民憲章) 定期総会

7月1日(火)、福井市木ごころホール(旧美山町朝島)にて令和7年度の「不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会」の総会が開催され、各支部や団体の代表者等約100名が参加し、国見地区からは松井館長が出席した。総会前に優良実践者として10個人と6団体が表彰され同推進協議会会長である西行市長から表彰状が授与された。個人表彰者では鮎川町の城本敬さんが「地区民の安全のためソーラー電灯の自費設置、漂着ごみの回収、通学路のパトロール等」を実践し安全安心な地域づくりに貢献していると表彰された。この推進協議会は①親切奉仕②健康増進③郷土美化④安全安心⑤文化教養の5つ部門でふるさとを愛する運動を実践推進するために、花壇コンクールや優良実践者表彰等の事業を行っている。国見支部でも本部からの実践活動費と国見地区自治会連合会からの市民協力金を財源に高齢者を対象とした「すこやか学級」や小学生を対象とした「ふるさと宝さがし」等の各種事業を行っている。

## ❖ 地区夏祭り

6月28日(土)夜、地区夏祭りの幹事会が各自治会や各種団体の代表者等約20名が参加し開催され、本年度の地区夏祭りの内容について協議した。地区夏祭りは8月2日(土)午後に6時から国見小中学校グラウンド(雨天時は中学校体育館)にて開催し、保育園児によるお遊戯、ちびっこチアダンス、参加者による民踊(国見音頭等)、地元ゆかりのバンド演奏、抽選会等を行なうことや、各種団体による模擬店等の出店が決定した。経費は地区自治会連合会の予算¥20万円にフェニックス祭協賛金を併せた¥22.4万円が充当される。また開催2週間前の7月19日(土)夜の実行委員会にて各役員の役割分担や会場準備についての打合せを行なうこととなった。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。詳細は全戸配布のチラシをご覧ください。



## ❖ 福井県

### 中学校夏季総合競技大会 柔道競技

7月5日(土)に開催された第63回福井県中学校夏季総合競技大会の柔道競技にて国見中学校3年生の西村小枝<sup>さえ</sup>さん(鮎川町)が女子40kg級で優勝し、男子73kg級で林颯空<sup>そら</sup>さん(小丹生町)が3位入賞し、2人が8月6日(水)に福井県立武道館に開催される北信越大会に出場することが決定しました。また西村さん8月20日(水)から



## ❖ 「ふるさと国見企画展」 第1回目(写真展)終了

本年度からの新しい試みとして開始した「ふるさと国見企画展」。第1回目の写真展は6月3日(火)から始まり6月29日(日)に終了した。四季折々の越前海岸を題材にした風景写真等の展示で、約1か月の期間中に延べ約120名の来場者があり、展示を行った森本さん(小丹生町)によると「たくさんの人に見てもらうことができ、予想外の反響だった」との感想であった。今後も国見地区の文化芸術の振興と向上を目指して、写真以外の作品についての企画を進めていきます。興味のある方は公民館までお問合せください。

福岡市総合体育館で開催される第56回全国中学校体育大会の柔道競技の部にも出場します。昨年度の長谷川想さん(鮎川町)に続いての2年連続の全国大会出場で、国見柔道クラブの安川洋樹先生(鮎川町)の熱心な指導の成果と思われます。

### 今後開催予定のイベント等(場所:対象者)

8月2日(土)・・・国見地区夏祭り 18:00～(国見小中学校グラウンド:地区民) / 8月5.6日(火.水)・・・ワイワイ広場 13:30～(国見公民館:園児、児童)